

児童発達支援事業所における自己評価結果(公表)

公表: 令和 6年 4月 30日

事業所名 スペースキッズ沖縄

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	10			
	2	職員の配置数は適切である	9	1	専門人材が欠けてもパート等で人員確保している	職員の配置は、基準の人数プラス専門人材を配置して運営しております。今後は、送迎が重なる時間にも適切な人員配置ができるようにDX化等の工夫を検討してまいります。
	3	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっている。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされている	6	4	段差に課題を残す部分もあるが、配慮した運営を行っている	バリアフリーについては、段差の存在等の改善に努めてまいります。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっている。また、子ども達の活動に合わせた空間となっている	10		週2回、職員全員で清掃を行っている	清潔、清掃、整理については、全員で意識して取り組んで参ります。
業務改善	5	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している	10			現状・課題・原因・解決策を出し、PDCAを回しながら職員が参画することをポリシーとしております。
	6	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	10			評価表は、年度末に保護者、職員向けをそれぞれに実施し、集計後に公表しております。結果を受けて事業所で業務改善を協議し、次年度の運営に反映させてまいります。
	7	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開している	8	2	例年、公式HPで公表している	自己評価は、年一回の実施、集計した後、公式ホームページにて公表しております。
	8	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	5	5		外部評価は現在受けておりません。今後、必要性があれば社内で検討してまいります。
	9	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	10			現在、定例で月1の社内研修を慣行しており、今後も職員の力量を補うための研修を計画し、実施を予定しております。
適切な支援の提供	10	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成している	10		児発管を中心に分析お行い、作成を行っている	職員アンケートも実施し、個別支援計画の評価、改善等で充実を図っております。
	11	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用している	10		事業所の方針をポリシーとしている	ミッション・ビジョン・バリュー・パーパスに基づき、標準化を推進してまいります。
	12	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されている	10			
	13	児童発達支援計画に沿った支援が行われている	10		より個支に則った療育が展開できるように仕組みづくりを押し進めている	全ての活動が、計画に沿った支援であることを標準化するために業務改革を推進しております。
	14	活動プログラムの立案をチームで行っている	10		主任を中心に行っている	個別支援計画書に則り、主任を中心に指導員で活動プログラムの計画を行っております。
	15	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	10		従業員の強みを活かしている	職員の強みを活かし、創意工夫しております。
16	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成している	8	2		個別での対応が必要な場合は適宜対応しております。今後もより充実を図り、ご利用者の困り感の解決に従事してまいります。	

	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
	17 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	10		職員同士の意見が伝え合える時間を確保に努めている	支援開始前に職員同士、活動内容や役割を確認し合っており、直近の児童の様子等も共有できる時間を確保しております。
	18 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	10			記録等を行いながら、振り返りの時間を設けております。
	19 日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	10		改善した記録の書き方により、個支の項目にフィードバックできるようになっている	記録記入は、個別支援計画書に則り活動を実施し、測定を行うために可視化できる貴重な資料として捉えており、日々実施しております。
	20 定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断している	10		改善した記録の書き方により、個支の項目にフィードバックできるようになっている	定期的なモニタリングは実施しております。都度、見直しの必要性があれば協議を行い、反映できるよう努めております。
関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	21 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	10		児童発達支援管理責任者だけでなく担当の指導員も会議に参加できるようにしている	児童発達支援管理責任者だけでなく児童担当の指導員も会議に参加できるように調整しております。
	22 母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っている	6	4	不定期でお茶会等を個別に設けている	関係機関との連携は行っており、さまざまな場面で可能な支援を実施しております。
	23 (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っている	2	8	今のところ該当者なしだが、今後必要になっていくと考えられる	
	24 (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えている	2	8	今のところ該当者なしだが、今後必要になっていくと考えられる	現在は医療的ケアが必要な児童の利用はありませんが、今後利用を開始した際は適宜関係機関との連携を整えてまいります。
	25 移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	9	1		
	26 移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	9	1	準備を整えている	重要な時期として捉えておりますので、情報共有できるよう準備は整えております。
	27 他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	6	4	必要とあれば研修参加している	適宜、検討し必要とあれば参加するように努めております。
	28 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会がある	3	7	公園遊びを通して、障害のない子どもと関わっている	近隣の公園やビーチ等での屋外活動で地域の子どもたちとの関わる場面もありますが、今後は事業所でイベント等を企画して交流できる機会を検討してまいります。
	29 (自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加している	2	8	検討事項と認識している	今後、地域の協議会等に参加できるよう社内で協議してまいります。
	30 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	10		SNS(LINE等)で行なっている	日々の送迎時やLINE等での伝え合いを慣行としており、今後も共通理解が深まるように連携させていただきよう努めてまいります。
31 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っている	4	6	検討事項と認識している	保護者の方から子育てに関する相談を受け、事業所で面談の機会を設けております。今後も必要な支援ができるよう考慮してまいります。	
32 運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	9	1	重要事項と捉えている	契約時に運営規定や利用者負担等を保護者の方に説明しております。貴重な場であるため、しっかりと丁寧に実施していくことに努めてまいります。	
33 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ている	10				

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
保護者への説明責任等	34	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	10			ご相談を受けた際に、担当指導員が主体となってお茶会や状況に応じて居宅訪問や電話にて相談支援を行ってまいります。
	35	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	3	7	今後実施していく考えがある	保護者の方々が交流できるような機会を計画し、年2回程度の保護者会開催を検討してまいります。
	36	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応している	10		迅速な対応ができるよう整えている	レポートライン(指導員から代表までの連絡網)に則って、迅速な対応がとれるような仕組みとなっております。
	37	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	6	4	SNS(LINE,インスタ等)で日々、活動等の発信を行なっている	日々、SNS(LINE,インスタ等)を活用し、発信を行っております。連絡体制においては、LINEにて事前共有を基本に連携を図っております。
	38	個人情報の取扱いに十分注意している	9	1	データ管理、書類は鍵付き棚にて管理を行なっている	データ管理はもちろん、書類等は鍵付きの棚に収納し、施錠管理しております。写真や名前についても注意深く確認しております。
	39	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	10			
	40	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	1	9	自治会との関係構築を進めている	自治会との関係構築を進めております。行事等への参加を積極的に行い、交流を図ってまいります。
非常時等の対応	41	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施している	10			各マニュアルは策定しており、事業所に保管しております。緊急時の対応については職員向けに研修を実施し、教育しております。
	42	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	10			法令に則り、年2回実施しております。今後はもう少し頻度増やしていくことを検討しております。
	43	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認している	9	1	保護者から情報提供いただき、対応している	事前に情報共有いただき、状況把握できるように努めております。
	44	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	3	7	該当者あれば対応する	アレルギーについては契約時に保護者の方から対応方法を確認しています。医師の指示書がある場合はその共有と対応を行っていくようにしております。
	45	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	9	1	今後整えていくよう努める	事故につながるケースについては、全職員で共有する機会を設けております。記事事故報告書はまとめておりますが、ヒヤリハットに関しては未作成のため今後作成に向けて進めてまいります。
	46	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	9	1	年1回、社内研修で実施している	虐待防止研修については年一度、研修を実施しております。今後も研修等を設けていくことを予定しております。
	47	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載している	7	3		法に準じて体制を整え、事前に十分に説明を行い、了承を得た上で計画してまいります。

○この「事業所における自己評価結果(公表)」は事業所全体で行った自己評価です。

保護者等向け 児童発達支援評価表

公表日：令和6年 5月 7日

事業所名：児童発達支援 Space Kids沖縄 あさがお（1単位目）

対象人数（保護者）4人、回答者数 4人、回収 100%

	チェック項目	はい			ご意見	ご意見を踏まえた対応
		はい	どちらともいえない	いいえ		
環境・体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	3	1	0		施設内も比較的、広いスペースが確保されておりますが、屋上や外出時の開放感も大切にしたいと考えております。
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	3	1	0	配置数などの基準を知らない	基準配置：児発管1名+児童指導員等2名=計3名 基準を満たし、実務経験（専従・5年以上）や専門人材（保育士等）を職員配置し、運営しております。
	3 生活空間は、本児にわかりやすい構造化された環境になっている。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、スロープや手すり設置などバリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	4	0	0		手すりやスロープなど、適した場所に備えております。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっている。また、子どもたちの活動に合わせた空間となっているか	4	0	0		全職員で施設管理を意識しており、より良い環境、空間づくりに努めております。
適切な支援の提供	5 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されているか	4	0	0		私どもでは、児童発達支援計画書の作成に注力しており、できる限り、本児、保護者、相談員さんからの情報や、希望を汲み取り、本書に反映させております。
	6 活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	4	0	0		児童発達支援計画書と日々の経過記録に基づいて、本児が意欲的に活動へ参加できるような計画を立てております。
	7 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	2	2	0	分からない	現在、特に機会を設けてはおりません。普段の公園活動で地域の子どもたちと交流する場面はあります。今後は、地域の子どもと活動する機会を設けられるよう前向きに検討してまいります。
	8 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	3	1	0	分からない	個別支援計画書の欄に・発達支援(活動内容など)・家族支援(利用日の内容、面談など)・地域支援(関係機関連携、会議など)と項目をわけて記載しています。児童発達支援計画には本児の支援を含め、ご家庭や地域との連携を踏まえた支援内容が計画しております。
	9 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	4	0	0		私どものポリシーとして、児童発達支援計画書に則り、活動計画を立てております。
保護者への説明等	10 運営規定、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	4	0	0		利用者負担については契約時に、支援の内容につきましては計画書の更新時等にお伝えしております。ご不明な点等は随時、お問い合わせいただいております。
	11 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができているか	4	0	0		日頃から送迎時（対面）やLINE等で様子や気になる事を伝達しており、共通理解できるよう努めております。
	12 定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	3	1	0		必要とあれば、双方で時間・場所を調整し、面談機会を設けております。保護者に寄り添える気持ちと多くの家庭に笑顔・生きる望みが増すよう努めてまいります。
	13 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	0	3	1	保護者同士が必ず交流する必要はないと思うので今の状況に不満はないです	イベントにご参加いただく形式や、活動発表も兼ねた保護者会等の開催を計画しております。これらは任意でございます。今後はより交流し、連携できるように努めてまいります。
	14 子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応しているか	4	0	0		保護者からのご意見等に対して迅速に対応できるよう、レポートライン（職員から代表までの連絡網）に則り、ポリシーを持って真摯に対応させていただきよう努めております。
	15 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	4	0	0		愛情あるコミュニケーションにより、意思疎通や情報伝達が正しくできるよう努めてまいります。
	16 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	4	0	0		自己評価アンケートについては、年に1回実施させていただき、公式ホームページにて公開しております。
	17 個人情報に十分注意しているか	3	1	0		個人情報に関わる書類は鍵付きの棚に保管しております。また、SNSにあげる写真や文章につきましても、注意深く確認しております。
	18 保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）が行われているか	3	0	1	分からない	保護者に対しては、常日頃からご支援できる体制を整えております。個別のお茶会等を通して家族支援を行っております。
非常時等の対応	19 児童発達支援ガイドラインに「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされたか	4	0	0		保護者、本児の「困り感」を汲み取り、解決できるような計画を行っております。それらは、定期的に対面にてご説明し、双方で確認しながら可視化に努めてまいります。
	20 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されている。また、発生を想定した訓練が実施されているか	4	0	0		非常災害時のマニュアルは、契約時に保護者へご説明しております。各々マニュアルに関しては、保護者へも周知していけるよう努めてまいります。
	21 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	4	0	0		法令に則り、年間2回以上（九月と三月）計画し、活動として実施しております。今後もう少し頻度を増やし、避難訓練を実施する予定でございます。訓練の様子は、公式SNS（インスタ）にて投稿もしております。
満足度	22 子どもは通所を楽しみにしているか	4	0	0		私どもの療育スローガン「その日いち日、僕は、私は、幸せだったよ。」今後も本児に寄り添い、通所を楽しみにしていただけるよう努めてまいります。
	23 事業所の支援に満足しているか	4	0	0		子どもとその親、保護者に寄り添う気持ちは世界イチを目指し、職員同士の連携とコミュニケーションの良さも世界イチを目指してまいります。
送迎対応	24 送迎は正しく行われているか	4	0	0		送迎は、重要なサービスと認識しております。毎日、全車両の点検を行い、安全第一の準備を行っております。今後も正確な送迎できるように保護者と連携し、努めてまいります。
運動療育	25 運動療育は役に立っているか	4	0	0		どんな些細な事でも結構ですので、職員へご相談ください。お役に立てるよう努めてまいります。
	26 今後やってほしい療育はあるか	1	2	1	ABAをまた行って頂ける機会があれば	ABAへのご意見を含め、本児の「やりたいこと」を叶えることも事業所の役割と認識しております。個別支援計画書に則り、職員の強みを活かした療育を展開し、本児の幸せ度と成長につながるよう計画してまいります。

放課後等デイサービス事業所における自己評価結果(公表)

公表:令和 6年 4月 30日

事業所名 スペースキッズ沖縄(一単位目・二単位目)

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	10			・個室、仕切り等で活動スペースを区切っている。	
	2	職員の配置数は適切である	7	3		・基準配置に加えて専門人材を配置している。	職員の配置は、基準の人数プラス専門人材を配置して運営しております。今後は、送迎が重なる時間にも適切な人員配置ができるようにDX化等の工夫を検討してまいります。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされている	3	6	1	・玄関に段差があるため改善の余地あり、普段から気にかけている。	バリアフリーについては、段差の存在等の改善に努めてまいります。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している	10			・日々活動の振り返りを行い、定期的にケース会議や定例会議を慣行している。	現状・課題・原因・解決策を出し、PDCAを回しながら職員が参画することをポリシーとしております。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	10				評価表は、年度末に保護者、職員向けをそれぞれに実施し、集計後に公表しております。結果を受けて事業所で業務改善を協議し、次年度の運営に反映させてまいります。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開している	10			・例年、公式HPで公表する	自己評価は、年一回の実施、集計した後、公式ホームページにて公表しております。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	3	5	2	・外部評価は行っていない	外部評価は現在受けておりません。今後、必要性があれば社内で検討してまいります。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	10				現在、定例で月1の社内研修を慣行しており、今後も職員の力量を補うための研修を計画し、実施を予定しております。
適切な 支援の 提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成している	10			・職員で話し合う機会を作っている	職員アンケートも実施し、個別支援計画の評価、改善等で充実を図っております。
	10	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用している	5	5		・標準化されたものが徹底周知されていない	ミッション・ビジョン・バリュー・パーパスに基づき、標準化を推進してまいります。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っている	10				個別支援計画書に則り、主任を中心に指導員で活動プログラムの計画を行っております。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	10				職員の強みを活かし、創意工夫しております。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援している	6	4		・特に設定はしていない	個別支援計画書に則り、平日・休日に応じた取り組みも、主任を中心に指導員の強みを活かして計画してまいります。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成している	7	3		・個別活動の実施ができていない為、今後改善を図っていきたい	個別での対応が必要な場合は適宜対応しております。今後もより充実を図り、ご利用者の困り感の解決に従事してまいります。
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	10				支援開始前に職員同士、活動内容や役割を確認し合っており、直近の児童の様子等も共有できる時間を確保しております。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	10				記録等を行いながら、振り返りの時間を設けております。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	10			・役割分担しながら日々行っている。	記録記入の書き方も改善しながら、項目ごとに職員がフィードバックできるように整備を進めております。
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断している	10				定期的なモニタリングは実施しております。都度、見直しの必要性があれば協議を行い、反映できるよう努めております。
19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っている	6	4			現状を把握し、ガイドラインの周知徹底を進めてまいります。研修等にも組み込んでいくことも検討しております。	

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
関係機関や保護者との連携	20 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	9	1		・担当している指導員が参加することもある。	児童発達支援管理責任者だけでなく担当の指導員も会議に参加できるようにして組んでおります。
	21 学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っている	9	1		・基本、保護者を通して行っているが、児童によっては、学校と連絡調整する場合もある	学校との情報共有、連絡調整は適切に行えるように、日頃から連携を図ってまいります。
	22 医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えている	1	6	3	・該当する児童は受け入れていないが、必要な場合は体制づくりを行っている	現在は医療的ケアが必要な児童の利用はありませんが、今後利用を開始した際は適宜関係機関との連携を整えてまいります。
	23 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めている	6	4		・都度、情報共有と相互理解に努めて計画している	就学前児童の関係機関会議に参加し、情報共有を行うスタンスであります。今後も対象児童がおられた場合には、移行支援ができるよう努めてまいります。
	24 学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等している	2	8		・必要となれば対応できるよう努めている	保護者には解約後の情報提供等の協力について説明をした上で、必要とされる情報提供を行ってまいります。
	25 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	3	6	1	・必要性を検討した上で参加をしている。	発達障害者支援センターから直接研修を受けてはおりませんが、公表されている資料を活用して事業所内で研修を実施することもあります。
	26 放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会がある	2	2	6	・公園活動で地域の児童との交流をする機会がある	近隣の公園やピーチ等での屋外活動で地域の子どもたちとの関わる場面もありますが、今後は事業所でイベント等を企画して交流できる機会を検討してまいります。
	27 (地域自立支援)協議会等へ積極的に参加している		6	4		今後、地域の協議会等に参加できるよう社内で協議してまいります。
	28 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	10				日々の送迎時やLINE等での伝え合いを慣行としており、今後も共通理解が深まるように連携させていただきよう努めてまいります。
保護者への説明責任等	29 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っている	1	3	6		保護者の方から子育てに関する相談を受け、事業所で面談の機会を設けております。今後も必要な支援ができるよう考慮してまいります。
	30 運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	7	3			契約時に運営規定や利用者負担等を保護者の方に説明しております。貴重な場であるため、しっかりと丁寧に実施していくことに努めてまいります。
	31 保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	10			・お茶会を開くなど必要な支援が行えている。	ご相談を受けた際に、担当指導員が主体となってお茶会や状況に応じて居宅訪問や電話にて相談支援を行ってまいります。
	32 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	1	1	8	前向きに検討し、開催していきたい。	保護者の方々が交流できるような機会を計画し、年2回程度の保護者会開催を検討してまいります。
	33 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応している	10				レポートライン(指導員から代表までの連絡網)に則って、迅速な対応がとれるような仕組みとなっております。
	34 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	6	3	1		日々、SNS(LINE、インスタ等)を活用し、発信を行っております。連絡体制においては、LINEにて事前共有を基本に連携を図っております。
	35 個人情報に十分注意している	9	1		・写真撮影時に個人携帯を使用する場合があるので、配慮して管理している。	データ管理はもちろん、書類等は鍵付きの棚に収納し、施錠管理しております。
	36 障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	10				
	37 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	3	3	4		自治会との関係構築を進めております。行事等への参加を積極的に行い、交流を図ってまいります。

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
非常時等の 対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知している	7	3			各マニュアルは策定しており、事業所に保管しております。緊急時の対応については職員向けに研修を実施し、教育しております。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	10				法令に則り、年2回実施しております。今後はもう少し頻度増やしていくことを検討しております。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	9	1			虐待防止研修については年一度、研修を実施しております。今後も研修等を設けていくことを予定しております。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載している	4	6			法に準じて体制を整え、事前に十分に説明を行い、了承を得た上で計画してまいります。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	1	9		・今は該当者なしだが、今後このような状況はあり得るため、担当を設けていく	アレルギーについては契約時に保護者の方から対応方法を確認しています。医師の指示書がある場合はその共有と対応を行っていくようにしております。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	9	1		・従業員がいつでも確認できるように整備していきたい	事故につながるケースについては、全職員で共有する機会を設けております。記事報告書はまとめておりますが、ヒヤリハットに関しては未作成のため今後作成に向けて進めてまいります。

保護者等向け 放課後等デイサービス評価表

公表日：令和6年 5月 7日

事業所名：放課後等デイサービス Space Kids沖縄 あさがお（1単位目）対象人数（保護者）8人 回答者数8人 回収 100%

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	8	0	0		施設内も比較的、広いスペースが確保されておりますが、屋上や外出時の開放感も大切にしたいと考えております。
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	6	2	0		基準を満たし、実務経験（5年以上）や専門人材（保育士等）を職員配置し、運営しております。
	3 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	5	2	0		手すりやスロープなど、適した場所に備えております。
適切な 支援の 提供	4 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画が作成されているか	7	1	0		私どもでは、個別支援計画書の作成に注力しており、できる限り、本児、保護者、相談員さんからの情報や、希望を汲み取り、本書に反映させております。
	5 活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	5	2	0		日々の経過記録と個別支援計画書に基づいて、本児が意欲的に活動へ参加できるように計画を立てております。
	6 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	2	6	0		現在、特に機会を設けてはおりません。普段の公園活動で地域の子どもたちと交流する場面はあります。今後は、地域の子どもと活動する機会を設けられるよう前向きに検討してまいります。
保護者 への 説明等	7 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされた	8	0	0		利用者負担については契約時に、支援の内容につきましては計画書の更新時等にお伝えしております。ご不明な点等は随時、お問い合わせいただいております。
	8 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	7	1	0	いつもLINEで詳細を共有頂きありがとうございます。家では違う姿や様子を知れて嬉しいです。スタッフの方がどうい声掛けをして子どもがどんなリアクションになるのか、いつも参考にさせて頂いております。写真共有で1点。写真は様子や表情を知れて本当に大変有り難いのですが、写真枚数が多くなると前のメッセージを読み飛ばしてしまいます。例えば【活動の様子のメッセージ→重要なお知らせ(全員に向けて)→写真が複数枚】となると最後に送られる写真だけにフォーカスしてしまい、何回もスクロールしないとメッセージや大切なお知らせを読み飛ばしてしまいます。なので写真は毎回1、2枚など少ない共有にする、LINEアルバムで共有する、クラウドで共有するなど、検討頂けると大変有難く思います。いつも子どもだけでなく、保護者への細かいフォローも感謝です。	ご丁寧なコメントありがとうございます。 日頃から送迎時（対面）やLINE等で様子や気になる事を伝達しており、共通理解できるよう努めております。 LINE送信のあり方等については、ご意見によって気付かされる事が多々ございます。それらについては原因や改善策を検討しながら、より良い形で継続できればと考えております。 今後も発達の状況や課題について共通理解ができるように努めてまいります。
	9 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われた	6	2	0		必要とあれば、双方で時間・場所を調整し、面談機会を設けております。保護者に寄り添える気持ちと多くの家庭に笑顔・生きる望みが増すよう努めてまいります。
	10 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	1	4	3		イベントにご参加いただく形式や、活動発表も兼ねた保護者会等の開催を計画しております。これらは任意でございます。今後はより交流し、連携できるように努めてまいります。
	11 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	5	3	0	これまでクレームに至るような対応はありませんので、どちらともいえないを選んでいきます。	コメントありがとうございます。何か気になることがあればお気軽にお知らせください。保護者からのご意見等に対して迅速に対応できるよう、レポートライン（職員から代表までの連絡網）に則り、ポリシーを持って真摯に対応させていただきよう努めております。
	12 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮が	8	0	0		愛情あるコミュニケーションにより、意思疎通や情報伝達が正しくできるよう努めてまいります。
	13 定期的な会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	5	3	0		自己評価アンケートについては、年に1回実施させていただき、公式ホームページにて公開しております。
14 個人情報に十分注意しているか	6	2	0		個人情報に関わる書類は鍵付きの棚に保管しております。また、SNSにおける写真や文章につきましても、注意深く確認しております。	
非常時 等の 対応	15 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	5	3	0		非常災害時のマニュアルは、契約時に保護者へご説明しております。各々マニュアルに関しては、保護者へも周知していきけるよう努めてまいります。
	16 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	3	4	0		法令に則り、年間2回以上（九月と三月）計画し、活動として実施してまいります。今後もう少し頻度を増やし、避難訓練を実施する予定でございます。訓練の様子は、公式SNS（インスタ）にて投稿もしております。



満足度	17	子どもは通所を楽しみにしているか	6	2	0	子どもの療育スローガン「その日いち日、僕は、私は、幸せだったよ。」今後も本児に寄り添い、通所を楽しみにしていただけるよう努めてまいります。
	18	事業所の支援に満足しているか	6	1	0	子どもとその親、保護者に寄り添う気持ちは世界イチを目指し、職員同士の連携とコミュニケーションの良さも世界イチを目指してまいります。
送迎対応	19	送迎は正しく行われているか	8	0	0	送迎は、重要なサービスと認識しております。毎日、全車両の点検を実施し、安全第一の準備を行っております。今後も正確な送迎できるように保護者と連携し、努めてまいります。
運動療育	20	運動療育は役に立っているか	5	3	0	どんな些細な事でも結構ですので、職員へご相談ください。お役に立てるよう努めてまいります。
	21	今後やってほしい療育はあるか	4	4	0	<p>地域交流。例えば子どもたちが普段使う公園やビーチの掃除活動、地域住民を招いて地域を知ったり交流出来る場面など 言語訓練や動物セラピーなどあればと思います✪</p> <p>貴重なご意見ありがとうございます。 本児の「やりたいこと」を叶えることも事業所の役割と認識しております。個別支援計画書に則り、職員の強みを活かした療育を展開し、本児の幸せ度と成長につながるよう計画してまいります。</p>

保護者等向け 放課後等デイサービス評価表

公表日：令和 6年 5月 8日

事業所名：放課後等デイサービス Space Kids ひまわり（2単位目） 対象人数（保護者）19人 回答者数 17人 回収 90%

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制 整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	15	2	0	・近くの海に行ったり感謝。	施設内も比較的、広いスペースが確保されておりますが、屋上や外出時の開放感も大切にしたいと考えております。
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	13	4	0		基準を満たし、実務経験（5年以上）や専門人材（保育士等）を職員配置し、運営しております。
	3 生活空間は、本児にわかりやすい事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	14	3	0		手すりやスロープなど、適した場所に備えております。
適切 な 支 援 の 提 供	4 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画が作成されているか	16	1	0	・生活相談員さんと連携し必要な指導に感謝。	私どもでは、個別支援計画書の作成に注力しており、できる限り、本児、保護者、相談員さんからの情報や、希望を汲み取り、本書に反映させております。
	5 活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	15	2	0		日々の経過記録と個別支援計画書に基づいて、本児が意欲的に活動へ参加できるような計画を立てております。
	6 放課後児童クラブや認定こども園との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	4	9	4	・利用して2ヶ月程なので…まだ、そういった経験はありません。	現在、特に機会を設けてはおりません。普段の公園活動で地域の子どたちと交流する場面はあります。今後は、地域の子どもと活動する機会を設けられるよう前向きに検討してまいります。
保 護 者 へ の 説 明 等	7 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	16	1	0		利用者負担については契約時に、支援の内容につきましては計画書の更新時等にお伝えしております。ご不明な点等は随時、お問い合わせいただいております。
	8 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達状況や課題について共通理解ができているか	16	1	0		日頃から送迎時（対面）やLINE等で様子や気になる事を伝達しており、共通理解できるよう努めております。
	9 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	14	2	1		必要とあれば、双方で時間・場所を調整し、面談機会を設けております。保護者に寄り添える気持ちと多くの家庭に笑顔・生きる望みが増すよう努めてまいります。
	10 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	3	7	7		イベントにご参加いただく形式や、活動発表も兼ねた保護者会等の開催を計画しております。これらは任意でございます。今後はより交流し、連携できるように努めてまいります。
	11 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	14	3	0		保護者からのご意見等に対して迅速に対応できるよう、レポートライン（職員から代表までの連絡網）に則り、ポリシーを持って真摯に対応させていただきよう努めております。
	12 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	16	1	0		要情あるコミュニケーションにより、意思疎通や情報伝達が正しくできるよう努めてまいります。
	13 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	16	1	0		自己評価アンケートについては、年に1回実施させていただき、公式ホームページにて公開しております。
14 個人情報に十分注意しているか	15	2	0		個人情報に関わる書類は鍵付きの棚に保管しております。また、SNSにおける写真や文章につきましても、注意深く確認しております。	
非 常 時 等 の 対 応	15 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	14	3	0		非常災害時のマニュアルは、契約時に保護者へご説明しております。各々マニュアルに関しては、保護者へも周知しているよう努めてまいります。
	16 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	12	4	1		法令に則り、年間2回以上（九月と三月）計画し、活動として実施しております。今後もう少し頻度を増やし、避難訓練を実施する予定でございます。訓練の様子等は、公式SNS（インスタ）にて投稿もしております。
満 足 度	17 子どもは通所を楽しみにしているか	16	1	0	・木曜日は仲のいい友達がいるので特に楽しみにしている。	楽しみにしてくださっていることは非常に嬉しく、有り難いことでございます。私どもの療育スローガン「その日いち日、僕は、私は、幸せだよ。」今後も本児に寄り添い、通所を楽しみにしていただけるよう努めてまいります。
	18 事業所の支援に満足しているか	16	1	0		子どもとその親、保護者に寄り添う気持ちは世界イチを目指し、職員同士の連携とコミュニケーションの良さも世界イチを目指してまいります。
送 迎 対 応	19 送迎は正しく行われているか	17	0	0	・助かっています。	送迎は、重要なサービスと認識しております。毎日、全車両の点検を実施し、安全第一の準備を行っております。今後も正確な送迎できるように保護者と連携し、努めてまいります。
運 動 療 育	20 運動療育は役に立っているか	14	3	0		どんな些細な事でも結構ですので、職員へご相談ください。お役に立てるよう努めてまいります。
	21 今後やってほしい療育はあるか	3	9	5	・絵を描くこと（絵の具などを使って） ・お店屋さんごっこ（お客様とお店側）	絵を描くこと、ごっこ遊び等のご意見を含め、本児の「やりたいこと」を叶えることも事業所の役割と認識しております。個別支援計画書に則り、職員の強みを活かした療育を展開し、本児の幸せと成長につながるよう計画してまいります。